

一般社団法人ホッケージャパンリーグ

第8期事業報告

自 2024年4月 1日

至 2025年3月 31日

1. 事業概況

一般社団法人ホッケージャパンリーグは、公益社団法人日本ホッケー協会から独立法人化して8期目を迎えました。本年度は、新型コロナウイルス感染症の脅威がほとんど無くなり、感染症対策に関して大きな制約を受けること無く活動ができるようになりました。HJL(ホッケー日本リーグ)憲章に沿って日本ホッケー全体の発展に貢献するために、様々な活動や取り組みを通じて、競技の魅力や面白さを発信してまいりました。あわせて、リーグ運営、チーム力の向上のための改革に着手し、収益力の向上、事業性の維持・向上を成し遂げるべく、活動してまいりました。

高円宮杯 2024 ホッケー日本リーグは、改革の一環として、各カテゴリーの名称をサムライリーグ D1、サムライリーグ D2、さくらリーグと名称を変更し、2024年5月に開幕しました。今シーズンは、順位決定方式を従来から変更し、レギュラーステージの結果に基づき、ファイナルステージは、上位チームと下位チームに分かれてリーグ戦形式で順位決定を行う方式としました。これにより、より多くの接戦となる白熱した試合が開催され、2024年12月に予定通りに閉幕しました。

前シーズンでは全試合で実施していましたライブ配信については、より多くの方に会場に足を運んでいただけたため、ライブ配信にかかる費用対効果を分析したうえで、一部の試合のみ実施いたしました。一方で、全試合において試合のダイジェスト版を毎週作成して公開し、ご覧になられる方にとって冗長とならない形での動画公開を行いました。

加盟チームは、「クラブ力の構築」を改革のテーマとして、ホームゲームの観客数の増加を目指し、地域と一体となって試合を盛り上げることに注力しました。そのために、ホームゲーム方式の開催試合数を昨シーズンよりも多くし、これまで以上の集客の効果がありました。一方で、地元以外の試合の集客に課題を残しました。

シーズンを通じてご支援いただいた協賛社、後援社、開催地、関係各位のみなさまに改めて御礼申し上げます。また、会場でご観戦いただいたファンおよびサポーターのみなさまにも改めて御礼申し上げます。

主要事業である高円宮杯 2024 ホッケー日本リーグは、「競技強化支援事業助成」を受けた活動であり、その他事業を含めた活動成果を経営数値で見ますと、収入面では入場観客数増による入場料収入の増、協賛収入の増等により、73,780千円となりました。支出面では、ライブ配信、競技役員経費の減やコストダウンに努め、費用は63,187千円となり、当期純損益は10,535千円の黒字となりました。

2. 事業内容

(1)高円宮杯 2024 ホッケー日本リーグ

主催:一般社団法人ホッケージャパンリーグ／共催:公益社団法人日本ホッケー協会

主管:一般社団法人ホッケージャパンリーグ

後援:読売新聞社 一般社団法人日本トップリーグ連携機構

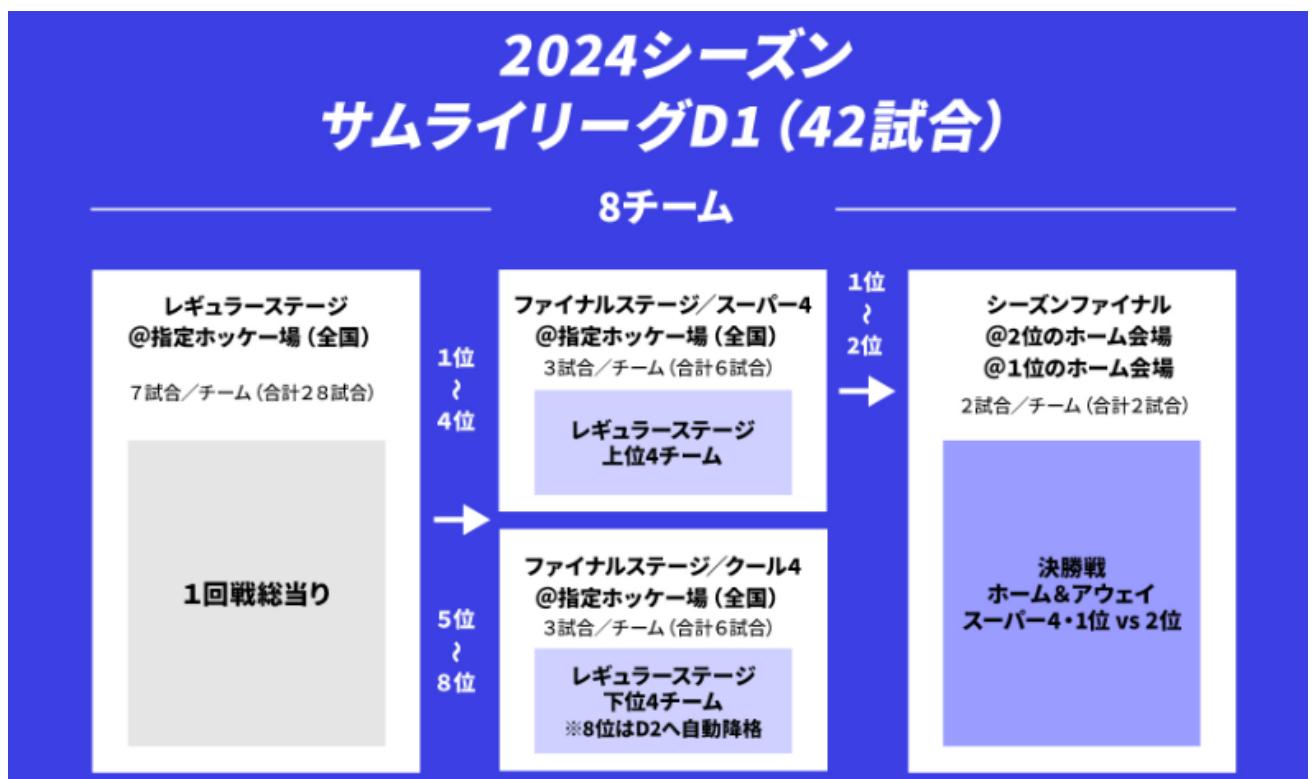
場所:栃木・今市青少年スポーツセンター人工芝競技場、埼玉・阿須運動公園ホッケー場、駿河台大学ホッケー場、東京・大井ホッケー競技場、山梨・山梨学院ホッケースタジアム、富山・小矢部ホッケーフィールド by 三井アウトレットパーク、福井・越前町営朝日総合運動場、岐阜・川崎重工ホッケースタジアム、滋賀・OSP ホッケースタジアム、大阪・立命館 OIC フィールド、岡山・赤磐市熊山運動公園多目的広場、島根・三成公園ホッケー場、広島・コカ・コーラレッドスパークス ホッケースタジアム

助成:競技強化支援事業助成(独立行政法人日本スポーツ振興センター)

【サムライリーグディビジョン1】

参加:男子 8 チーム

8チームが1回戦総当り(レギュラーステージ)を行い、レギュラーステージの順位に基づき、上位 4 チームがスーパー4 リーグ、下位 4 チームがクール 4 リーグ(ファイナルステージ)にて、リーグ戦を行うことで順位を決定しました。決勝戦は、スーパー4 リーグの上位 2 チームによるホームアンドアウェー方式によって行われました。



<レギュラーステージ最終順位>

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分		負	得点	失点	得失点
					SO 勝	SO 負				
ファイナルステージ スーパー4（上位4チームによるリーグ戦）進出										
1	岐阜朝日クラブ BLUE DEVILS	19	7	5	2	0	0	20	8	12
2	LIEBE栃木	17	7	5	0	2	0	26	4	22
3	BlueSticks SHIGA	12	7	4	0	0	3	16	15	1
4	ALDER飯能	12	7	3	1	1	2	13	11	2
ファイナルステージ クール4（下位4チームによるリーグ戦）進出										
5	立命館ホリーズ	10	7	3	0	1	3	10	15	-5
6	ヴェルコスタ福井	9	7	2	1	1	3	14	14	0
7	山梨学院OCTOBER EAGLES	3	7	0	1	1	5	7	23	-16
8	福井工業大学	2	7	0	1	0	6	3	19	-16

<スーパー4最終順位>

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分		負	得点	失点	得失点
					SO 勝	SO 負				
1	岐阜朝日クラブ BLUE DEVILS	28	10	8	2	0	0	31	13	18
2	LIEBE栃木	23	10	7	0	2	1	37	11	26
3	BlueSticks SHIGA	15	10	5	0	0	5	21	22	-1
4	ALDER飯能	12	10	3	1	1	5	18	24	-6

<クール4最終順位>

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分		負	得点	失点	得失点
					SO 勝	SO 負				
5	立命館ホリーズ	16	10	5	0	1	4	22	18	4
6	ヴェルコスタ福井	13	10	3	1	2	4	18	25	-7
7	福井工業大学	10	10	2	2	0	6	9	23	-14
8	山梨学院OCTOBER EAGLES	3	10	0	1	1	8	10	30	-20

<シーズンファイナル>

シーズンファイナル(決勝戦)は、2024年11月24日と11月30日に、スーパー4リーグ上位2チームの岐阜朝日クラブ BLUE DEVILSLIEBE と LIEBE 栃木のそれぞれのホームにて、ホームアンドアウェー方式で行われました。2試合で、両チームが1勝ずつあげ、得失点差により、LIEBE 栃木が2年ぶり3度目の優勝を手にしました。

<シーズンファイナル>

決勝戦 2024.11.30 Sat

11/30 川崎重工	13:00		岐阜朝日クラブ FS 1位	1 - 4		LIEBE 栃木 FS 2位
---------------	-------	---	------------------	-------	---	-------------------

決勝戦 2024.11.24 Sun

11/24 今市青少年	13:00		LIEBE 栃木 FS 2位	2 - 0		岐阜朝日クラブ FS 1位
----------------	-------	---	-------------------	-------	---	------------------

最終順位

順位	チーム名	
1	 LIEBE 栃木	2年ぶり3度目の優勝
2	 岐阜朝日クラブ BLUE DEVILS	
3	 Blue Sticks SHIGA	
4	 ALDER 飯能	
5	 立命館ホリーズ	
6	 ヴェルコスタ福井	
7	 福井工業大学	入替戦の結果、来季D1残留
8	 山梨学院OCTOBER EAGLES	来季D2自動降格

【サムライリーグディビジョン2】

参加: 男子 5 チーム

5 チームが 2 回戦総当り(レギュラーステージ)を行い、Selrio 島根が優勝し、次シーズン D1 昇格を果たしました。レギュラーステージ 2 位と 3 位のチームが入替戦出場決定戦に進み、小矢部 RED OX が勝者となり、入替戦出場権を獲得しました。



＜レギュラーステージ最終順位＞

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分		負	得点	失点	得失点
					SO 勝	SO 負				
1	 Selrio島根 (D1自動昇格)	23	8	7	1	0	0	21	5	16
2	 フリークス東京 (入替戦出場決定戦進出)	16	8	4	2	0	2	18	10	8
3	 小矢部RED OX (入替戦出場決定戦進出)	14	8	4	0	2	2	18	14	4
4	 東京農業大学	5	8	1	0	2	5	12	17	-5
5	 駿河台大学	2	8	0	1	0	7	8	31	-23

入替戦出場決定戦 2024.11.16 Sat

11/16
大井サブ

16:00

フリークス東京
D2 2位

0 - 1

小矢部RED OX
D2 3位

【男子入替戦】

2024年12月21日にD1リーグ7位の福井工業大学とD2リーグ小矢部RED OXが福井工業大学のホームにおいて、入替戦を行い、福井工業大学が勝利しました。これにより、福井工業大学のD1リーグ残留が決定しました。

入替戦 2024.12.21 Sat

12/21
越前町

13:00

福井工業大学
D1 7位

3 - 2

小矢部RED OX
入替戦出場決定戦 勝者

【さくらリーグ】

参加:女子 9 チーム

9 チームが1回戦総当り(レギュラーステージ)を行い、レギュラーステージの順位に基づき、上位 5 チームがスーパー5 リーグ、下位 4 チームがクール4 リーグ(ファイナルステージ)にて、リーグ戦を行うことで順位を決定しました。決勝戦は、スーパー5 リーグの上位 2 チームによるホームアンドアウェー方式によって行われました。

2024シーズン さくらリーグ(53試合)

9チーム



＜レギュラーステージ最終順位＞

順位	チーム名	勝点	試合数	分		負	得点	失点	得失点	
				勝	SO 勝					
ファイナルステージスーパー5 (上位5チームによるリーグ戦) 進出										
1	ソニーHC BRAVIA Ladies	24	8	8	0	0	0	34	1	33
2	コカ・コーラレッドスパークス	21	8	7	0	0	1	33	1	32
3	グラクソ・スミスクラインOrange United	15	8	4	1	1	2	15	7	8
4	南都銀行SHOOTING STARS	15	8	4	1	1	2	16	14	2
5	立命館ホリーズ	12	8	3	1	1	3	14	12	2
ファイナルステージクール4 (下位4チームによるリーグ戦) 進出										
6	山梨学院CROWNING GLORIES	12	8	3	1	1	3	9	9	0
7	駿河台大学 LADYBIRDS	5	8	1	1	0	6	2	37	-35
8	東海学院大学	3	8	1	0	0	7	6	26	-20
9	東京ヴェルディホッケーチーム	1	8	0	0	1	7	2	24	-22

ファイナルステージスーパー5 (上位5チームによるリーグ戦) 進出

1	ソニーHC BRAVIA Ladies	24	8	8	0	0	0	34	1	33
2	コカ・コーラレッドスパークス	21	8	7	0	0	1	33	1	32
3	グラクソ・スミスクラインOrange United	15	8	4	1	1	2	15	7	8
4	南都銀行SHOOTING STARS	15	8	4	1	1	2	16	14	2
5	立命館ホリーズ	12	8	3	1	1	3	14	12	2

ファイナルステージクール4 (下位4チームによるリーグ戦) 進出

6	山梨学院CROWNING GLORIES	12	8	3	1	1	3	9	9	0
7	駿河台大学 LADYBIRDS	5	8	1	1	0	6	2	37	-35
8	東海学院大学	3	8	1	0	0	7	6	26	-20
9	東京ヴェルディホッケーチーム	1	8	0	0	1	7	2	24	-22

<スーパー5最終順位>

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分		負	得点	失点	得失点
					SO 勝	SO 負				
1	ソニーHC BRAVIA Ladies	34	12	11	0	1	0	42	4	38
2	コカ・コーラレッズパークス	30	12	9	1	1	1	43	5	38
3	グラクソ・スマスクラインOrange United	22	12	5	3	1	3	19	12	7
4	南都銀行SHOOTING STARS	19	12	5	1	2	4	18	17	1
5	立命館ホリーズ	12	12	3	1	1	7	16	23	-7

<クール4最終順位>

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分		負	得点	失点	得失点
					SO 勝	SO 負				
6	山梨学院CROWNING GLORIES	19	11	5	1	2	3	18	10	8
7	東京ヴェルディホッケーチーム	9	11	2	1	1	7	4	24	-20
8	東海学院大学	6	11	2	0	0	9	8	31	-23
9	駿河台大学 LADYBIRDS	5	11	1	1	0	9	2	44	-42

<シーズンファイナル>

2024年12月22日に憲仁親王妃久子殿下のお成りのもと大井ホッケー競技場メインピッチにて、シーズンファイナル(決勝戦)を行いました。ソニーHC BRAVIA Ladies がコカ・コーラレッズパークスを破り、3年ぶり13度目の優勝を果たしました。

<シーズンファイナル>

決勝戦

12/22 大井メイン	12:00	 ソニーHC BRAVIA Ladies FS 1位	1 - 0	 コカ・コーラレッズパークス FS 2位
----------------	-------	--	-------	--

(3)高円宮牌 2024 ホッケー日本リーグ年間表彰式(アワード)

期日:2025年2月21日

主催:一般社団法人ホッケー・ジャパンリーグ

場所:JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 12階(東京都新宿区)

憲仁親王妃久子殿下のお成りのもと、高円宮牌 2024 ホッケー日本リーグ年間表彰式を開催し、女子・男子最優秀選手賞(年間MVP)の発表をいたしました。今シーズンは、一部受賞者を除きオンライン参加とし、各賞を表彰しました。受賞者一覧については別紙をご確認ください。



(4)研修会開催

2024 年度全国ルール統一研修会

期日:2025 年 2 月 8 日

主催:一般社団法人ホッケージャパンリーグ／共催:公益社団法人日本ホッケー協会

方式:オンライン、対面の併用方式

場所:パナソニックリゾート大阪(大阪府茨木市)

助成:競技強化支援事業助成(研修会開催事業)

都道府県の所属協会、各チーム監督、選手、HJL 指定競技役員、講師、事務局等の約 100 名が参加して実施しました。なお、講師は会場に集合しました。

国際的なルールに関わる動向や解釈を踏まえ、参加チームと競技役員全員がルールを共通の認識で正しく理解することを目的に開催され、意見交換を通じて行われました。これにより、ホッケー競技大会運営における重要な基盤となる、競技規則・運営規程の理解と解釈の統一という明確な成果を上げました。参加者全員が共通認識を持つことで、大会運営における無用な混乱を防ぎ、よりスムーズな進行が期待できます。また、競技規則の正確な理解は、フェアプレー精神の醸成にも繋がり、ホッケー競技の健全な発展に寄与するものと考えられます。



(5)審判員派遣制度(開幕前ブリーフィング)事業

期日:2024年3月からシーズン開幕まで

対象:リーグ所属チームが実施する練習試合

内容:シーズン開幕にあたり、チーム(選手・スタッフ)と競技役員(アンパイアマネージャー・審判)の間で練習試合のアンパイアリングを通じたフィードバックと解釈の共有の機会を増やし、練習試合を通じて統一させました。

(6)広報／プロモーション活動

- ・公式SNS(Facebook, Instagram, YouTube)

公式ホームページでは紹介しきれない試合会場でのチームや試合の様子、報道では伝えられない選手情報などを紹介しています。全試合の記録として写真撮影や動画撮影を行っており、その素材をもとにホッケーを初めてご覧になる方も興味を持たれるようなコンテンツを投稿しております。

試合映像はハイライト制作やSNS発信コンテンツ用の素材として活かすとともに、メディア等へも提供しております。また、競技関係者へも映像提供を行っており、競技力ならびにアンパイアリング向上に寄与、ひいてはホッケー競技のレベル向上に寄与するものと確信しております。

(7)助成金

独立行政法人日本スポーツ振興センターより、我が国における国際競技力の向上を期すための助成金制度「競技強化支援事業助成金」の交付を受けています。

今年度は「競技強化支援事業助成金」20,000千円の交付を受け、高円宮杯2024ホッケー日本リーグ男子・女子のリーグ開催事業、研修会開催事業に活用しました。今後とも助成金の有効活用を心がけ、組織基盤の強化を図るとともにホッケー界ならびにスポーツ界発展に貢献できるように邁進してまいります。

(8)各会議、委員会の開催

- ・定時社員総会(2024年6月15日)
- ・理事会(計9回:2024年4月2日、5月9日、6月12日、6月15日、8月7日、11月18日、2025年1月27日、2月5日、3月27日)
- ・業務執行理事会(計7回:2023年4月2日、5月7日、6月6日、8月5日、11月15日、2025年1月23日、3月26日)
- ・実行委員会(計4回:2024年6月4日、8月20日、11月13日、2024年1月30日)
- ・表彰選考委員会(計2回、2024年4月10日、2025年1月21日)

(9)広告協賛

今シーズンもホッケージャパンリーグの活動に対してご協賛いただきました各企業の皆さまと各チームの関係者の皆さまに厚く御礼申し上げます。

昨年シーズンよりホッケー会場装飾を見直し、ピッチ周りを有効に活用することとしました。日本ホッケー協会スポンサーボード、リーグスポンサーボードと各チームのスポンサーボードでピッチを全試合装飾しました。

ホッケージャパンリーグは、公益社団法人日本ホッケー協会の団体として、都道府県ホッケー協会他関係諸団体との協力関係にも尚一層の強化を図り、ホッケー競技が地域に根ざしたスポーツとなるように各位の期待

に応えてまいる所存です。引き続きのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(10)その他

本リーグは一般社団法人日本トップリーグ連携機構(JTL)の推進する WAP(女性アスリートプロジェクト)等の活動に協力しています。

また、スポーツくじ(toto・BIG)販売促進ポスター等を競技会会場や事務所等に掲示しています。



3. チーム一覧(法人の構成員・正会員)

2025年3月31日現在

男子チーム名	運営母体法人	所在地	加入年
立命館ホリーズ	学校法人立命館	大阪・茨木市	2002年
山梨学院 OCTOBER EAGLES	学校法人 C2C Global Education Japan	山梨・甲府市	2006年
ALDER 飯能	飯能市ホッケークラブ	埼玉・飯能市	2004年
岐阜朝日クラブ BLUE DEVILS	公益社団法人ぎふ瑞穂スポーツガーデン	岐阜・瑞穂市	2007年
小矢部 RED OX	NPO法人おやべスポーツクラブ	富山・小矢部市	2002年
ヴェルコスタ福井	一般社団法人 Field Vison	福井・丹生郡	2012年
LIEBE 栃木	LIEBE 栃木	栃木・日光市	2015年
東京農業大学	学校法人東京農業大学	東京・世田谷区	2002年
Selrio 島根	Selrio 島根	島根・仁多郡	2005年
駿河台大学	学校法人駿河台大学	埼玉・飯能市	2015年
福井工業大学	学校法人金井学園	福井・福井市	2019年
BlueSticks SHIGA	一般社団法人ホッケーアカデミー滋賀	滋賀・米原市	2020年
フリークス東京	NPO 法人メトロ東京ホッケー&アスリートクラブ	東京・大田区	2021年

女子チーム名	運営母体法人	所在地	加入年
ソニーHC BRAVIA Ladies	ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ株式会社	愛知・稻沢市	1997年
グラクソ・スミスクライン Orange United	グラクソ・スミスクライン株式会社	栃木・日光市	1997年
南都銀行 SHOOTING STARS	株式会社南都銀行	奈良・奈良市	1997年
山梨学院 CROWNING GLORIES	学校法人 C2C Global Education Japan	山梨・甲府市	1997年
東海学院大学	学校法人神谷学園	岐阜・各務原市	1997年
コカ・コーラレッズスパークス	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社	広島・広島市	2005年
立命館ホリーズ	学校法人立命館	大阪・茨木市	2005年
駿河台大学 LADYBIRDS	学校法人駿河台大学	埼玉・飯能市	2015年
東京ヴェルディホッケーチーム	一般社団法人東京ヴェルディクラブ	東京・千代田区	2021年

4. 役員一覧(2024年度・第8期) (2025年3月31日現在)

役職	氏名	備考
代表理事 (チアマン)	さなきよし 真 喜代司	1949年生まれ 第1期・第2期理事、第3期～第8期代表理事
理事 (副理事長)	もろはし ひろこ 諸橋 寛子	1968年生まれ 第1期～第8期理事 一般財団法人ユナイテッド・スポーツ・ファウンデーション 代表理事
理事 (副理事長)	さいとう えりな 齊藤 恵理称	1970年生まれ 第1期～第8期理事 びわこ成蹊スポーツ大学 教授、Splat 株式会社 最高戦略責任者 CSO/Co-Founder
理事 (常務理事)	さかもと みのる 坂本 実	1959年生まれ 第3期・第4期理事、第5期～第8期常務理事 駿河台大学 監督
理事	てらもと ゆうじ 寺本 祐治	1963年生まれ 第1期・第2期副理事長、第3期常務理事、第4期～第8期理事 山梨学院 OCTOBER EAGLES・山梨学院 CROWNING GLORIES 部長
理事	ふくだ としあき 福田 敏昭	1980年生まれ 第1期～第8期理事 LIEBE 栃木 監督
理事	にしづわ えいいちろう 西澤 英一郎	1976年生まれ 第3期～第8期理事 コニカミノルタパリテック株式会社 事業管理部 部長
理事	やすえだ かずこ 安枝 和子	1965年生まれ 第5～8期理事 公益社団法人日本ホッケー協会 理事
理事	うすい あきひろ 臼井 章広	1969年生まれ 第7～8期理事 コカ・コーラレッドスパークスホッケー部部長
理事	うえじま としや 上島 俊哉	1969年生まれ 第7～8期理事 ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ株式会社
理事	はせがわ ひでお 長谷川 英男	1967年生まれ 第7～8期理事 ヘルスケア カタリスト カレッジ 学長
理事	はらだ あきお 原田 亜紀夫	1972年生まれ 第7～8期理事 Pen&Co.株式会社 取締役 COO
理事	みやけ ひろし 三宅 啓之	1972年生まれ 第7～8期理事 三宅綜合会計事務所 公認会計士、税理士
理事	こんどう さとし 近藤 聰史	1972年生まれ 第7～8期理事 一般社団法人ホッケージャパンリーグ事務局長
監事	つの ともくに 津野 友邦	1973年生まれ 第1期～第8期監事 いざなみ監査法人 代表社員、いざなみ税理士法人 代表社員、税理士・公認会計士
監事	かわもと みまの 河本 みま乃	1983年生まれ 第3期～第8期監事 弁護士法人番町総合法律事務所 弁護士

6. 顧問一覧(2024年度・第8期) (2025年3月31日現在)

役職	氏名	備考
名誉顧問	きたがわら こうへい 北河原 公敬	
顧問	もとやま しげき 本山 茂樹	第1期・第2期監事、第3期・第4期理事
顧問	なかむら やすお 中村 康夫	
顧問	ないとう たかし 内藤 貴詞	第1期・第2期代表理事、第3～6期理事

当法人は、2024 年度において、高円宮杯 2024 ホッケー日本リーグおよび全国ルール統一研修会の事業実施にあたり、「競技強化支援事業助成」を受けて開催しています。

